

岡崎市民病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 物忘れ外来受診者の道路状況判断能力に関する評価

[研究責任者] 岡崎市民病院 所属：医局 脳神経内科 榊田 道人

[研究の背景]

近年、交通事故における被害者・加害者としての高齢者の割合が増加し、運転免許を保持する認知症患者への対応が社会的な問題となっています。この問題に対応するため2009年6月から75歳以降の自動車運転免許更新希望者に対して講習予備検査（認知機能検査）が導入され、さらに2022年5月より上記筆記試験に加え運転技能検査の実車試験制度が導入されました。講習予備検査にて認知症のおそれがあると判断された場合には免許の更新に際して医師による診断書提出が必須となっています。認知症と診断された場合には認知機能低下に伴い安全に自動車を運転することが困難になることから、運転の中止が求められますが、運転の危険性を説明し中断を推奨した場合においても、運転継続を希望され、運転の中止には結び付かない場合も多く報告されています。

[研究の目的]

自動車運転能力のスクリーニング検査である脳卒中ドライバーのスクリーニング評価日本語版を用いて外来受診者における道路状況判断能力を評価するとともに、他の認知機能検査との関連を評価し、安全に運転する能力の低下した症例に対して早期に介入することを目標とします。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

認知症/軽度認知機能障害/自覚的な認知機能低下が疑われた患者さんで、西暦 2022 年 5 月 1 日から西暦 2023 年 11 月 15 日の間にももの忘れ外来を受診された方

●研究期間：臨床研究審査委員会承認日から西暦 2024 年 6 月 1 日

●利用する検体、カルテ情報

検体：通常の診療で使用した検査結果を使用し、研究のためだけの検査は行いません。

カルテ情報：

- ① 患者背景（年齢、性別、教育歴、生活環境、介護状況）
- ② 認知症重症度評価

- ③ 身体機能評価
- ④ 画像検査
- ⑤ 道路状況判断能力評価

●検体や情報の管理

検体や情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者及び検体や情報の提供先である榊田道人が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

岡崎市民病院

444-8553 愛知県岡崎市高隆寺町字五所合3番地1

岡崎市民病院 所属：医局 脳神経内科 榊田 道人

電話 0564-21-8111 FAX 0564-25-2913